

令和9年度（2027年度）

熊本市立平成さくら支援学校

入学者選抜要項

熊本市教育委員会

目 次

令和9年度（2027年度） 熊本市立平成さくら支援学校入学者選抜要項

1	目的	1
2	出願資格	1
3	設置する学部、学科、学級及び定員	1
4	通学区域	1
5	入学者選抜の方法	1
6	出願期間	1～2
7	出願手続等	2
8	熊本市以外からの出願	2～3
9	出願変更	3
10	調査書の作成・提出	3～4
11	学習検査等	4
12	面接又は面談	4
13	特別な配慮を要する受検者への配慮事項	4～5
14	海外帰国生徒等の取扱い	5
15	合格者の発表	5
16	二次募集	5～7
17	二次募集の追加	7～8
18	その他	8
	参考資料	9
	様式※	10～27

※ 各様式については、熊本県立特別支援学校入学者選抜要項に準拠して作成しており、様式番号も同要項にあわせて振り付けている。したがって、熊本市立平成さくら支援学校入学者選抜要項において該当のない様式7については欠番としている。

熊本市立平成さくら支援学校入学者選抜要項

1 目的

この要項は、令和9年度（2027年度）熊本市立平成さくら支援学校入学者選抜に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

2 出願資格

入学を志願することができる者は、原則として、学校教育法施行令第22条の3に示す程度の知的障がい有する者であって、次の(1)から(3)までのいずれにも該当する者とする。

(1) 次のアからウまでのいずれかに該当する者

ア 特別支援学校中学部、中学校又は義務教育学校を令和9年（2027年）3月に卒業見込みの者（卒業した者）

イ 中等教育学校の前期課程を令和9年（2027年）3月に修了見込みの者（修了した者）

ウ 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(2) 保護者・本人ともに本市に住所を有する者

(3) 令和8年度（2026年度）に、平成さくら支援学校の個別の教育相談を受けている者

3 設置する学部、学科、学級及び定員

平成さくら支援学校に設置する学部は高等部、学科は普通科、学級は一般学級とする。
なお、募集定員は、別途定める。

4 通学区域

通学区域は、熊本市立特別支援学校学則に定めるところにより、熊本市全域とする。

5 入学者選抜の方法

(1) 入学者の選抜は、出願者の出身学校の校長から提出された調査書等の書類及び選抜のための学習検査等の結果を資料として、平成さくら支援学校の教育に対する適性等について判定し、平成さくら支援学校長が行う。

(2) 入学願、調査書等の提出書類に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であっても、その合格を取り消すことがある。

6 出願期間

出願期間は、令和9年（2027年）2月12日（金）から令和9年（2027年）2月17日（水）までの間、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。

ただし、土曜日、日曜日を除く。

なお、郵送による場合は、出願者の住所・氏名を記入し、460円分（郵送料110円分及び簡易書留の料金350円分）の切手を貼った返信用封筒（定形）を同封のうえ、令和9年（2027年）2月16日（火）までの消印のあるものに限り受け付ける。

7 出願手続等

- (1) 入学願（様式1に準拠して平成さくら支援学校長が定める。）、受検票（様式2）、写真票（様式3）、調査書（平成さくら支援学校長が定める様式）に、その他平成さくら支援学校長が必要とする書類を添え、出身学校の校長を経て、出願期間内に平成さくら支援学校長に提出する。

なお、入学願の保護者の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、事情がある場合は記入を要しないものとするが、その場合は、出身学校の校長は、出願時に平成さくら支援学校長に口頭及び文書で説明すること。

- (2) 入学者選抜手数料は無料とする。
- (3) 出願は、公立学校のうち1校限りとする。いったん入学願を提出した後には、(4)の出願取消し、及び9の「出願変更」の場合を除き、どのような変更（出願期間内に、出願を取り消して別の学校へ出願することも含む。）も認めない。
- (4) 出願取消し（出願を取り消した後、どの特別支援学校へも出願しない場合をいう。）の場合は、令和9年（2027年）2月18日（木）午前9時から令和9年（2027年）3月3日（水）の午後4時までとし、本人、保護者及び出身学校の校長連署のうえ文書で平成さくら支援学校長に届け出なければならない。ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日を除く。

8 熊本市外からの出願

- (1) 保護者の転勤等やむを得ない事情によって熊本市外から出願する者は、入学式当日までに保護者・本人ともに確実に市内に転居することとし、居住する市区町村の教育委員会を経て、令和9年（2027年）1月12日（火）までに熊本市教育委員会に熊本市立平成さくら支援学校入学志願許可願（様式18）を提出し、許可を得なければならない。許可後、出願の手続をすること。

なお、市外から出願する者においても、平成さくら支援学校の個別の教育相談を受けることとするが、来校が困難な場合は、平成さくら支援学校に相談すること。

- (2) 保護者の転勤等やむを得ない事情によって6に示す期間に出願できなかった場合には、特例として令和9年（2027年）2月24日（水）午前9時から令和9年（2027年）3月1日（月）午後4時まで受け付ける。ただし、土曜日、日曜日を除く。

なお、この場合、速やかに(1)に記載する熊本市立平成さくら支援学校入学志願許可願及び

やむを得ない事情のため6に示す期間内に出願できなかったことを証明する書類を、居住する市区町村の教育委員会を経て、熊本市教育委員会へ提出すること。

- (3) 出願手続等は、7の(1)に示した必要書類のほかに、「市外からの熊本市立平成さくら支援学校入学志願についての証明書」(様式4)を平成さくら支援学校長に提出すること。ただし、様式4に準じたものであれば、各市区町村等で定めたものを使用してもよい。

9 出願変更

- (1) 出願を変更したい者は、1回に限り変更することができる。
- (2) 変更期間は、令和9年(2027年)2月18日(木)から令和9年(2027年)2月22日(月)までとし、この期間に(3)の出願変更の手続を全て完了するものとする。受付時間は、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午までとする。ただし、土曜日、日曜日を除く。

なお、郵送による出願変更は受け付けない。

- (3) 出願変更の手続は、次のとおりとする。

ア 出願変更したい者は、出身学校の校長を経て、出願した特別支援学校長に、「出願変更願(甲)」(様式5又は様式5の2)、「出願変更願(乙)」(様式6又は様式6の2)と先に交付された受検票を提出し、所定の欄に証明を受けた「出願変更願(乙)」と先に提出した入学願、写真票、調査書等を受け取る。('出願変更願(甲)')及び受検票は、出願変更前の学校で保存する。)

イ 受け取った「出願変更願(乙)」に、新たに作成した入学願、受検票、写真票、調査書の他、出願変更先の特別支援学校長が求める書類を添付し、出身学校の校長を経て、出願変更先の特別支援学校長に提出し、受検票の交付を受ける。

ウ 調査書の他、出願変更先の特別支援学校長が求める書類については、出身学校の校長は、出願変更先の特別支援学校に問い合わせ、新たに作成する必要がある場合には、令和9年(2027年)2月24日(水)午前9時から令和9年(2027年)2月26日(金)午後4時までに提出しても差し支えない。

10 調査書の作成・提出

- (1) 調査書の作成

出身学校の校長は、調査書(平成さくら支援学校長が定める様式)を作成する。

なお、調査書は、生徒指導要録に基づいて厳正かつ記載不備のないように作成しなければならない。

- (2) 調査書の提出

出身学校の校長は、調査書を6で示した「出願期間」に、平成さくら支援学校長に提出しなければならない。

- (3) 令和8年（2026年）3月以前に中学校等（義務教育学校、特別支援学校中学部、中等教育学校の前期課程を含む。以下、同じ。）を卒業（中等教育学校の前期課程の場合は修了。以下、同じ。）した者については、出願する者が卒業した年度に平成さくら支援学校長が定めた調査書の様式に従って作成すること。

なお、令和3年（2021年）3月以前に中学校等を卒業した者については、調査書の提出を要しない。

1.1 学習検査等

- (1) 学習検査等の内容

学習検査等の内容については、平成さくら支援学校長が定めたものによる。

- (2) 学習検査等の期日・日程

ア 期日は、令和9年（2027年）3月4日（木）及び令和9年（2027年）3月5日（金）の両日又はそれらのうちいずれか1日とする。

イ 日程については、平成さくら支援学校長が定める。

- (3) 学習検査等の会場

学習検査等の会場は、平成さくら支援学校とする。

- (4) 学習検査等の実施

ア 学習検査等の会場責任者は、平成さくら支援学校長とする。

イ 平成さくら支援学校長は、実施要領を定め、当該学校の教職員を指揮して学習検査等を実施する。

- (5) その他

出願の手続をした者が、学習検査等の当日に病気その他やむを得ない事情のため欠席し、その理由が出身学校の校長によって証明された者については、平成さくら支援学校長は、この学習検査等に代わる他の適当な措置を講じることができる。

1.2 面接又は面談

平成さくら支援学校長は、学習検査等の当日に受検者本人（保護者同伴も可）に対して面接又は面談（以下「面接等」という。）を行うことができる。実施に当たっては、公正かつ円滑に行われるようあらかじめ校内に委員会を設け、方法・質問事項等について十分検討するものとする。

1.3 特別な配慮を要する受検者への配慮事項

- (1) 配慮の内容

特別な配慮とは、在籍する中学校等で日常的に障がいに応じて適切に実施されているもののうち、平成さくら支援学校が教育の対象としている障がいに対して行う通常の配慮以外のものとする。

(2) 手続の方法等

- ア 出身学校の校長は、障がい等により平成さくら支援学校が実施する方法で受検することが困難と認められる者が出願する場合には、速やかに平成さくら支援学校長へ口頭及び文書で説明すること。
- イ 平成さくら支援学校長は、出身学校の校長から説明があった者のうち、あらかじめ定めた方法で受検することが困難と認められる者については、市教育委員会の承認を受けて、学習検査等の方法や会場等について適切な措置を講じるものとする。

1 4 海外帰国生徒等の取扱い

- (1) 出身学校の校長は、海外帰国生徒、中国等帰国生徒及び外国人生徒で、特別の配慮が必要と認められる者が志願する場合には、速やかに平成さくら支援学校長へ口頭及び文書で説明すること。
- (2) 平成さくら支援学校長は、海外帰国生徒、中国等帰国生徒及び外国人生徒で、特別の配慮が必要と認められる者については、市教育委員会の承認を受けて、学習検査等の時間の延長など、学習検査等の方法や会場等について適切な措置を講じるものとする。

1 5 合格者の発表

- (1) 発表の日は、令和9年（2027年）3月12日（金）とする。
- (2) 平成さくら支援学校のホームページにて、受検番号で発表する。

1 6 二次募集

- (1) 二次募集の実施
合格者数が募集定員に満たない場合は、二次募集を実施するものとする。
- (2) 出願資格
二次募集に出願できる者は、平成さくら支援学校の「出願資格」に該当する者で、令和9年度（2027年度）熊本県公立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜における学力検査、熊本県立ひのくに高等支援学校及び熊本県立鏡わかあゆ高等支援学校専門学科入学者選抜検査及び熊本県公立特別支援学校高等部等入学者選抜検査（以下「本検査」という。）のいずれかを受検した者で、出願時において、いずれの学校にも合格していない者とする。この場合において、本検査で平成さくら支援学校入学者選抜検査を受検した者は、出願することはできない。
- (3) 募集人員
募集定員から合格者を減じた人数
- (4) 出願期間
出願期間は、令和9年（2027年）3月15日（月）から令和9年（2027年）3月17日（水）までの間、毎日午前9時から午後4時までとし、最終日は正午まで

とする。

なお、郵送により出願する場合は、出願者の住所・氏名を記入し、４６０円分（郵送料１１０円分及び簡易書留の料金３５０円分）の切手を貼った返信用封筒（定形）を同封のうえ、令和９年（２０２７年）３月１６日（火）までの消印のあるものだけに限り受け付ける。

(5) 出願手続

ア 二次募集の志願者は、入学願（二次募集）（様式８に準拠して平成さくら支援学校長が定める。）及び平成さくら支援学校長が必要とする書類を、出身学校の校長を経て、平成さくら支援学校長に提出（出願期間内に必着すること。）し、二次募集受付票（様式１０）を受領すること。

なお、入学願の保護者の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、事情がある場合は記入を要しないものとするが、その場合は、出身学校の校長は、出願時に平成さくら支援学校長に口頭及び文書で説明すること。

イ 出願は、平成さくら支援学校１校に限る。

ウ 出身学校の校長は、当該出願者が本検査を受検した公立学校の校長に、検査成績証明書等送付願（二次募集）（様式１２）を提出する。

エ 上記アにおいて、郵送により提出する場合は、出身学校の校長及び平成さくら支援学校長は、次の手続をとること。

（ア）出身学校の校長は、平成さくら支援学校長宛てに入学願等を令和９年（２０２７年）３月１６日（火）までの消印となるよう投函するとともに、平成さくら支援学校長宛てに入学願等のコピーを令和９年（２０２７年）３月１７日（水）正午までにファクシミリで送信すること。

（イ）（ア）で、出身学校の校長からのファクシミリを受け取った平成さくら支援学校長は、折り返し出身学校の校長宛てに二次募集受付票（様式１０）をファクシミリで送信する。さらに、学習検査及び面接等のいずれも実施しない場合は、出願者に二次募集受付票を送付する。なお、学習検査及び面接等のいずれか又は両方を実施する場合は、出願者に受付票を送付せず、当日、本人であることを確認のうえ、直接手渡すこと。

（ウ）（イ）で、平成さくら支援学校長から二次募集受付票（様式１０）のファクシミリによる送信を受けた出身学校の校長は、出願者に学習検査及び面接等の有無、日時を連絡するとともに、出願者に連絡がとれ次第、平成さくら支援学校長に連絡済みの電話連絡を行うこと。

オ 上記ウにおいて、郵送により提出する場合は、出身学校の校長は、当該出願者が本検査を受検した公立学校の校長宛てに検査成績証明書等送付願（二次募集）（様式１２）を令和９年（２０２７年）３月１６日（火）までの消印となるよう投函するとともに、令和９年（２０２７年）３月１７日（水）正午までに、検査成績証明書等送付願（二次募集）（様式１２）をファクシミリで送信すること。

(6) 入学者選抜の方法

ア 入学者の選抜は、調査書、本検査の結果等を資料として、平成さくら支援学校の教育に対する適性について判定し、平成さくら支援学校長が行う。

イ 二次募集を実施する場合、平成さくら支援学校長は出願者に対して令和9年（2027年）3月18日（木）に、学習検査及び面接等のいずれか又は両方を実施することができる。

なお、学習検査等は平成さくら支援学校で実施する。また、面接等は12に準じて実施する。

出願者は、学習検査等の有無について二次募集受付票で確認するとともに、学習検査及び面接等のいずれか又は両方が実施される場合は、二次募集受付票を持参すること。（郵送による出願の場合を除く。）

ウ 入学願等に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であってもその合格を取り消すことがある。

(7) 選抜結果の通知

平成さくら支援学校長は、二次募集の選抜結果について、令和9年（2027年）3月19日（金）に出願者の出身学校の校長に通知（様式16）するとともに、口頭での連絡も行う。出身学校の校長をとおして出願者本人に通知（様式14）する。

17 二次募集の追加

(1) 二次募集の追加の実施について

二次募集の受検後にいずれの学校にも合格していない者がおり、二次募集の実施後もなお、合格者数が募集定員に満たない場合は、二次募集の追加を実施するものとする。

(2) 出願資格

二次募集の追加に出願できる者は、本要項の「16 二次募集」に基づき受検をした者で、いずれの学校にも合格していない者とする。また、平成さくら支援学校の「出願資格」に該当する者とするが、二次募集の追加への出願時までには、平成さくら支援学校の本年度の個別の教育相談を受けることができていない者は、平成さくら支援学校への出願のための来校の際に、個別の教育相談を併せて実施することとする。

なお、二次募集の追加の出願以前に平成さくら支援学校入学者選抜検査を受検した者は、出願することはできない。

(3) 募集人員

募集定員から二次募集を含む合格者を減じた人数

(4) 出願期間

出願期間は、令和9年（2027年）3月23日（火）、3月24日（水）の2日間とし、23日（火）は午前9時から午後4時まで、24日（水）は午前9時から正午までとする。

(5) 出願手続

ア 二次募集の追加の志願者は、入学願（二次募集の追加）（様式 9 に準拠して平成さくら支援学校長が定める。）及び平成さくら支援学校長が必要とする書類を本人及び保護者が直接来校して平成さくら支援学校長に提出し、二次募集の追加受付票（様式 11）を受領する。

イ 出願は、平成さくら支援学校 1 校に限る。

ウ 出願時に面接等を実施する。

エ 出身学校の校長は、当該出願者が二次募集で受検した特別支援学校長に、検査成績証明書等送付願（二次募集の追加）（様式 13）をファクシミリで送信する（出願期間内に必着すること。）とともに、原本を速やかに郵送すること。

(6) 入学者選抜の方法

ア 入学者の選抜は、調査書、本検査の結果等を資料として、平成さくら支援学校の教育に対する適性について判定し、平成さくら支援学校長が行う。

イ 入学願等に虚偽の事実を発見した場合は、合格発表後であってもその合格を取り消すことがある。

(7) 選抜結果の通知

平成さくら支援学校長は、選抜結果について、令和 9 年（2027 年）3 月 25 日（木）に出願者の出身学校の校長に通知（様式 17）するとともに、出身学校の校長をとおして出願者本人に通知（様式 15）する。

18 その他

- (1) 平成さくら支援学校長は、本要項に基づき募集要項を作成し、令和 8 年（2026 年）11 月 18 日（水）までに市教育委員会宛て提出するとともに、令和 9 年（2027 年）1 月 6 日（水）から交付すること。
- (2) 本要項に記載がない事項については、「令和 9 年度（2027 年度）熊本市立高等学校入学者選抜要項」に準じて実施する。

＜参考資料＞ 学校教育法施行令

（視覚障害者等の障害の程度）

第22条の3 法第75条の政令で定める視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者の障害の程度は、次の表に掲げるとおりとする。

区 分	障 害 の 程 度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によつても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によつても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
知的障害者	1 知的発達遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度のもの 2 知的発達遅滞の程度が前号に掲げる程度に達しないものうち、社会生活への適応が著しく困難なもの
肢体不自由者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によつても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

備考

- 1 視力の測定は、万国式試視力表によるものとし、屈折異常があるものについては、矯正視力によつて測定する。
- 2 聴力の測定は、日本産業規格によるオーディオメータによる。

様式 1

受 番	付 号					
入 学 願						
貴校に入学したいので、御許可くださいますようお願いいたします。 令和 年 月 日 熊本市立平成さくら支援学校長 様						
志 願 者	ふりがな			保 護 者	氏 名	
	氏 名					
	生年月日	年	月	日	生活の 本 拠	都 道 府 県 市 郡
	生活の 本 拠	都 道 府 県	市 郡			
学 歴 及 び 職 歴						
年 月 日		学校小学部		第 6 学年卒業		
年 月 日		小 学 校 学校中学部		第 1 学年入学		
年 月 日		中 学 校				
年 月 日						
年 月 日						
この記載事項に相違ないことを証明します。 なお、貴校以外の公立高等学校及び特別支援学校高等部を志願しないことを証明します。 学校名 校長氏名						

記入上の注意

- 1 「志願者」の「生活の本拠」欄は、番地まで記入すること。
- 2 「保護者」の「生活の本拠」欄は、都道府県、市・郡名を記入すること。
- 3 「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、事情がある場合は記入を要しない。なお、校長は平成さくら支援学校長に説明すること。
- 4 入学志願者が成人のときは、「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄の記入は要しない。

様式 2

受 検 票	
受検番号	
学科・学級等	普通科・一般学級
ふりがな	
氏 名	
生年月日	年 月 日
出身学校	学校名
卒業年月	卒業・卒業見込み 年 月 修了・修了見込み
検査場	熊本市立平成さくら支援学校
出身学校長職印	出願先学校長職印

＜記入上の注意＞

卒業・卒業見込み及び修了・修了見込みは、
該当のものを○で囲むこと。

〔熊本市教育委員会〕

様式 3

写 真 票	
(写真) たて 5.0 cm よこ 3.5 cm	
受検番号	
ふりがな	
氏 名	
出身学校	

写真は、令和 8 年（2026 年）
9 月以降に撮影したもの（たて
5.0 cm よこ 3.5 cm）で、脱帽、
正面、上半身のものとする。

〔熊本市教育委員会〕

様式 4

市外からの熊本市立平成さくら支援学校入学志願についての証明書

〔熊本市外学校出身生徒用〕

本人	ふりがな			
	氏 名			
	生年月日	年	月	日
	出身学校	立	学校	年 月 卒業・卒業見込み 修了・修了見込み
	現 住 所			
保護者	氏 名		生活の本拠	都 道 府 県 市 郡
出願先学校名 (学科・学級)		熊本市立平成さくら支援学校（普通科・一般学級）		
志願の理由（具体的に） 				
上記のとおり相違なく、また、本人は熊本市立平成さくら支援学校以外の公立高等学校及び 公立特別支援学校高等部に出願しないことを証明します。 令和 年 月 日 都道府県 市区町村立 学校長 氏名 職印				

記入上の注意

卒業・卒業見込み及び修了・修了見込みは、該当のものを○で囲むこと。

※提出にあたっては、入学式当日までに保護者・本人ともに熊本市内に転居することを確認しておくこと。

※

出 願 変 更 願 (甲)

令和 年 月 日

熊本市立平成さくら支援学校長 様

受検番号	出 願 者
	ふりがな
	氏 名
	年 月 日 生

上記のとおり貴校に入学願を提出しましたが、下記のように出願変更したいのでお願いします。

記

学校名・学科名 〔学級名等〕	
-------------------	--

出願者氏名	
保護者氏名	

出身学校長 証明欄	上記の出願変更は適当であると認めます。 令和 年 月 日 学校名 校長氏名 職印
--------------	--

記入上の注意

- 1 出願者が成人のときは、「保護者氏名」欄の記入は要しない。
- 2 ※印の欄は、出願者は記入しないこと。

※

出 願 変 更 願 (甲)

令和 年 月 日

熊本市立平成さくら支援学校長 様

受検番号	出 願 者
	ふりがな
	氏 名
	年 月 日 生

上記のとおり貴校に入学願を提出しましたが、下記のように出願変更したいのでお願いします。

記

学 校 名	学校
志 望 順 位	第1志望 本校 分教室 学科名[学級名等]
	第2志望 本校 分教室 学科名[学級名等]

出願者氏名

保護者氏名

出身学校長
証明欄

上記の出願変更は適当であると認めます。

令和 年 月 日

学校名

校長氏名

職印

記入上の注意

- 1 本校・分教室は、該当のものを○で囲むこと。
- 2 出願者が成人のときは、「保護者氏名」欄の記入は要しない。
- 3 ※印の欄は、出願者は記入しないこと。
- 4 志望順位について、不要な場合は斜線を引くこと。

出 願 変 更 願 (乙)

令和 年 月 日

熊本市立平成さくら支援学校長 様

受検番号	出 願 者
	ふりがな
	氏 名
	年 月 日 生

先に上記のとおり出願しましたが、下記のように出願変更したいのでお願いします。

記

学校名・学科名 [学級名等]		
	出願者氏名	
	保護者氏名	

出身学校長 証明欄	上記の出願変更は適当であると認めます。 令和 年 月 日 学校名 校長氏名 職印
出願学校長 証明欄	上記出願者の「出願変更願 (甲)」を受理したことを証明します。 令和 年 月 日 学校名 校長氏名 職印

記入上の注意

- 1 出願者が成人のときは、「保護者氏名」欄の記入は要しない。
- 2 ※印の欄は、出願者は記入しないこと。

※

出 願 変 更 願 (乙)

令和 年 月 日

熊本市立平成さくら支援学校長 様

受検番号	出 願 者
	ふりがな
	氏 名
	年 月 日 生

先に上記のとおり出願しましたが、下記のように出願変更したいのでお願いします。
記

学 校 名	学校												
志 望 順 位	<table border="1"> <tr> <td>第1志望</td> <td>本校</td> <td>分教室</td> </tr> <tr> <td>学科名[学級名等]</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>第2志望</td> <td>本校</td> <td>分教室</td> </tr> <tr> <td>学科名[学級名等]</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	第1志望	本校	分教室	学科名[学級名等]			第2志望	本校	分教室	学科名[学級名等]		
第1志望	本校	分教室											
学科名[学級名等]													
第2志望	本校	分教室											
学科名[学級名等]													
	<table border="1"> <tr> <td>出願者氏名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保護者氏名</td> <td></td> </tr> </table>	出願者氏名		保護者氏名									
出願者氏名													
保護者氏名													

出身学校長 証明欄	上記の出願変更は適当であると認めます。 令和 年 月 日 学校名 校長氏名 職印
出願学校長 証明欄	上記出願者の「出願変更願 (甲)」を受理したことを証明します。 令和 年 月 日 学校名 校長氏名 職印

記入上の注意

- 1 本校・分教室は、該当のものを○で囲むこと。
- 2 出願者が成人のときは、「保護者氏名」欄の記入は要しない。
- 3 ※印の欄は、出願者は記入しないこと。
- 4 志望順位について、不要な場合は斜線を引くこと。

様式 8

受 番	付 号		
入 学 願 (二 次 募 集)			
貴校に入学したいので、御許可くださいますようお願いします。 なお、私は二次募集の出願資格を満たしています。 令和 年 月 日 熊本市立平成さくら支援学校長 様			
志 願 者	ふりがな		
	氏 名		
	生年月日	年 月 日	
	生活の本拠	都 道 府 県 市 郡	都 道 府 県 市 郡
		保 護 者	氏 名
			生活の本拠
学 歴 及 び 職 歴			
年 月 日		学校小学部	第 6 学年卒業
年 月 日		小 学 校	
年 月 日		学校中学部	第 1 学年入学
年 月 日		中 学 校	
年 月 日			
年 月 日			
本検査受検校	学校	本検査受検番号	
本検査で受検した第一志望 の課程及び学科・コース	全日制 課程 定時制	科	学 級 コース
この記載事項に相違ないことを証明します。 学校名 校長氏名			

記入上の注意

- 「志願者」の「生活の本拠」欄は、番地まで記入すること。
- 「保護者」の「生活の本拠」欄は、都道府県、市・郡名を記入すること。
- 「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、事情がある場合は記入を要しない。
なお、校長は平成さくら支援学校長に説明すること。
- 入学志願者が成人のときは、「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄の記入は要しない。
- 「本検査」とは、令和 9 年度（2027 年度）熊本県公立高等学校入学者選抜の後期（一般）選抜における学力検査、熊本県立ひのくに高等支援学校及び熊本県立鏡わかあゆ高等支援学校専門学科入学者選抜検査並びに熊本県公立特別支援学校高等部等入学者選抜検査をいう。
- 学習検査及び面接又は面談の有無については、二次募集受付票で確認すること。

様式9

受 番	付 号					
入 学 願 (二 次 募 集 の 追 加)						
貴校に入学したいので、御許可くださいますようお願いします。 なお、私は二次募集の追加の出願資格を満たしています。 令和 年 月 日 熊本市立平成さくら支援学校長 様						
志 願 者	ふりがな			保 護 者	氏 名 都 道 府 県 市 郡	
	氏 名					
	生年月日	年	月			日
	生活の本拠	都 道 府 県	市 郡			
学 歴 及 び 職 歴						
年 月 日		学校小学部 第6学年卒業				
年 月 日		小 学 校 学校中学部 第1学年入学				
年 月 日						
年 月 日						
年 月 日						
二次募集受検校	学校		二次募集受付番号			
二次募集で受検した学科 及び学級	科		学級			
この記載事項に相違ないことを証明します。 学校名 校長氏名						

記入上の注意

- 「志願者」の「生活の本拠」欄は、番地まで記入すること。
- 「保護者」の「生活の本拠」欄は、都道府県、市・郡名を記入すること。
- 「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄については、事情がある場合は記入を要しない。
なお、校長は平成さくら支援学校長に説明すること。
- 入学志願者が成人のときは、「保護者」の「氏名」及び「生活の本拠」欄の記入は要しない。

二 次 募 集 受 付 票

受付番号	
ふりがな	
氏 名	
生 年 月 日	年 月 日
出 身 学 校	
学習検査等の有無	有 [日時] [場所] 無
面接又は 面談の有無	有 [日時] [場所] 無

令和 年 月 日

熊本市立平成さくら支援学校長

氏 名

職印

※学習検査等が実施される場合は、本票を持参すること。

二 次 募 集 の 追 加 受 付 票

受付番号	
ふりがな	
氏 名	
生 年 月 日	年 月 日
出 身 学 校	

令和 年 月 日

熊本市立平成さくら支援学校長

氏 名

職印

※学習検査等が実施される場合は、本票を持参すること。

検査成績証明書等送付願（二次募集）

令和 年 月 日

学校長 様

出身学校名

校長氏名

職印

下記の者が、二次募集に出願しますので、本人の検査成績証明書、調査書の写し、写真票及び熊本市立平成さくら支援学校長が必要とする書類を、熊本市立平成さくら支援学校長宛て送付くださるようお願いいたします。

記

本 検 査 受 検 番 号		
本 検 査 受 検 者 氏 名		
二 次 募 集	出 願 学 校 名	熊本市立平成さくら支援学校
	出願学科名（学級名等）	普通科 （ 一般学級 ）

検査成績証明書等送付願（二次募集の追加）

令和 年 月 日

学校長 様

出身学校名

校長氏名

職印

下記の者が、二次募集の追加に出願しますので、本人の検査成績証明書、調査書の写し、写真票及び熊本市立平成さくら支援学校長が必要とする書類を、熊本市立平成さくら支援学校長宛て送付くださるようお願いいたします。

記

二次募集受付番号		
二次募集受検者氏名		
二次募集の追加	出 願 学 校 名	熊本市立平成さくら支援学校
	出願学科名（学級名等）	普通科 （ 一般学級 ）

二次募集選抜結果通知書

令和 年 月 日

受付番号

氏 名 様

熊本市立平成さくら支援学校長

氏 名

職印

このことについては、下記のとおりですので、お知らせします。

記

学 校 名 熊本市立平成さくら支援学校

学 科 名 普通科

学級等名 一般学級

結 果 合格（不合格）

二次募集の追加選抜結果通知書

令和 年 月 日

受付番号

氏 名 様

熊本市立平成さくら支援学校長

氏 名

職印

このことについては、下記のとおりですので、お知らせします。

記

学 校 名 熊本市立平成さくら支援学校

学 科 名 普通科

学級等名 一般学級

結 果 合格（不合格）

二次募集選抜結果通知書

令和 年 月 日

学校長 様

熊本市立平成さくら支援学校長

氏 名

職印

このことについては、下記のとおりです。

記

合格者

受付番号	氏 名

不合格者

受付番号	氏 名

二次募集の追加選抜結果通知書

令和 年 月 日

学校長 様

熊本市立平成さくら支援学校長

氏 名

職印

このことについては、下記のとおりです。

記

合格者

受付番号	氏 名

不合格者

受付番号	氏 名

熊本市立平成さくら支援学校入学志願許可願

[熊本市外教育委員会用]

文書番号

令和 年 月 日

熊本市教育長 様

市・区・町・村 教育委員会教育長

このたび、下記の生徒が熊本市立平成さくら支援学校を志願しておりますので、受検を許可くださるようお願いします。

記

本人	ふりがな			
	氏 名			
	生年月日	年 月 日		
	出身学校	立 学校	年 月	卒業・卒業見込み 修了・修了見込み
	現住所			
保護者	氏 名		生活の本拠	都道府県 市郡
志願先学校名 (学科・学級)		熊本市立平成さくら支援学校(普通科・一般学級)		
許可を必要とする事由				

記入上の注意

卒業・卒業見込み及び修了・修了見込みは、該当のものを○で囲むこと。

※提出にあたっては、入学式当日までに保護者・本人ともに熊本市内に転居することを確認しておくこと。